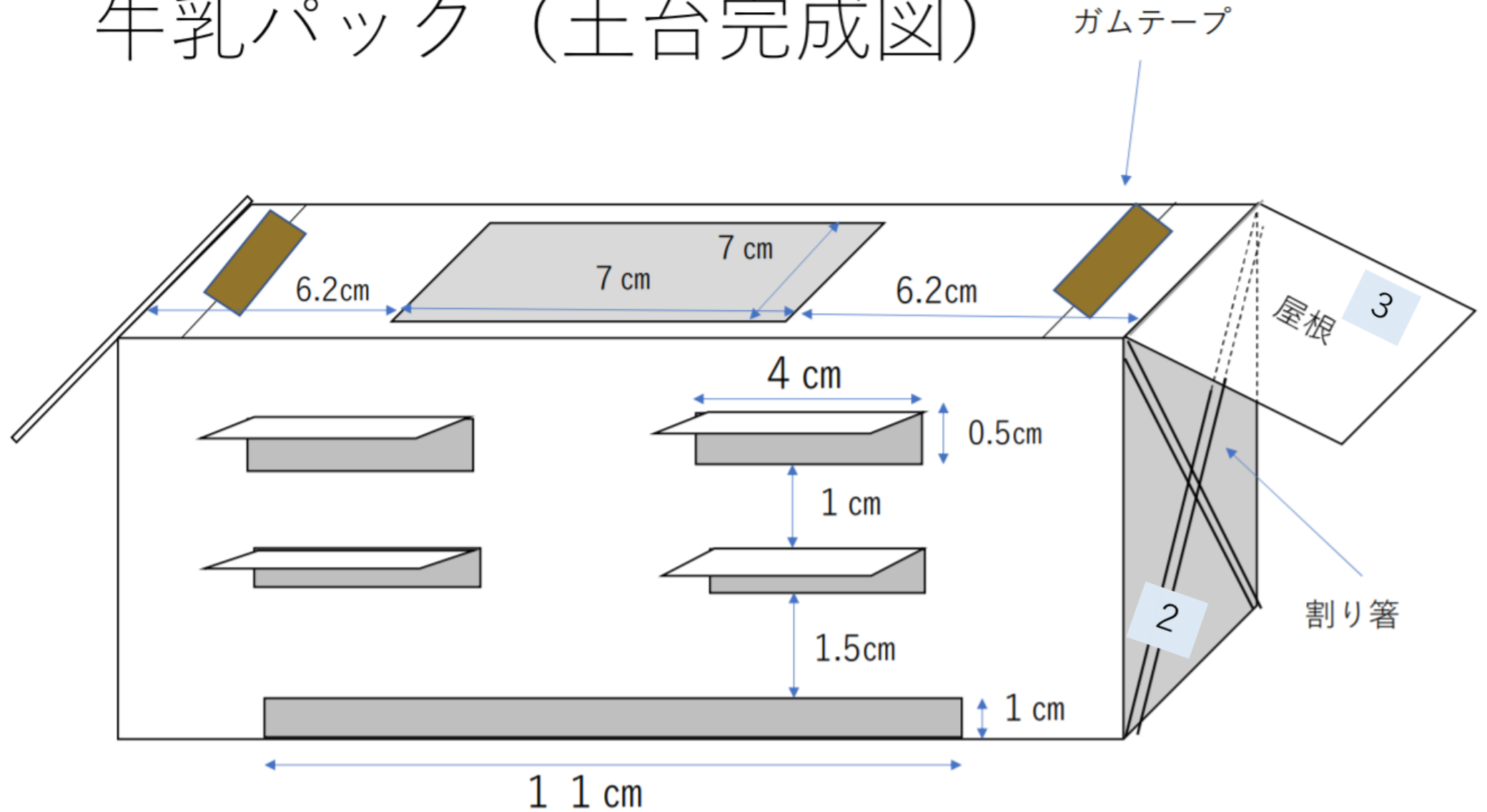


# 材料

- 牛乳パック 2個
- 割りばし 1膳
- ストロー (直径5mm以上) 1本
- ガムテープ
- カッターナイフ
- アルミホイル (当日使います)

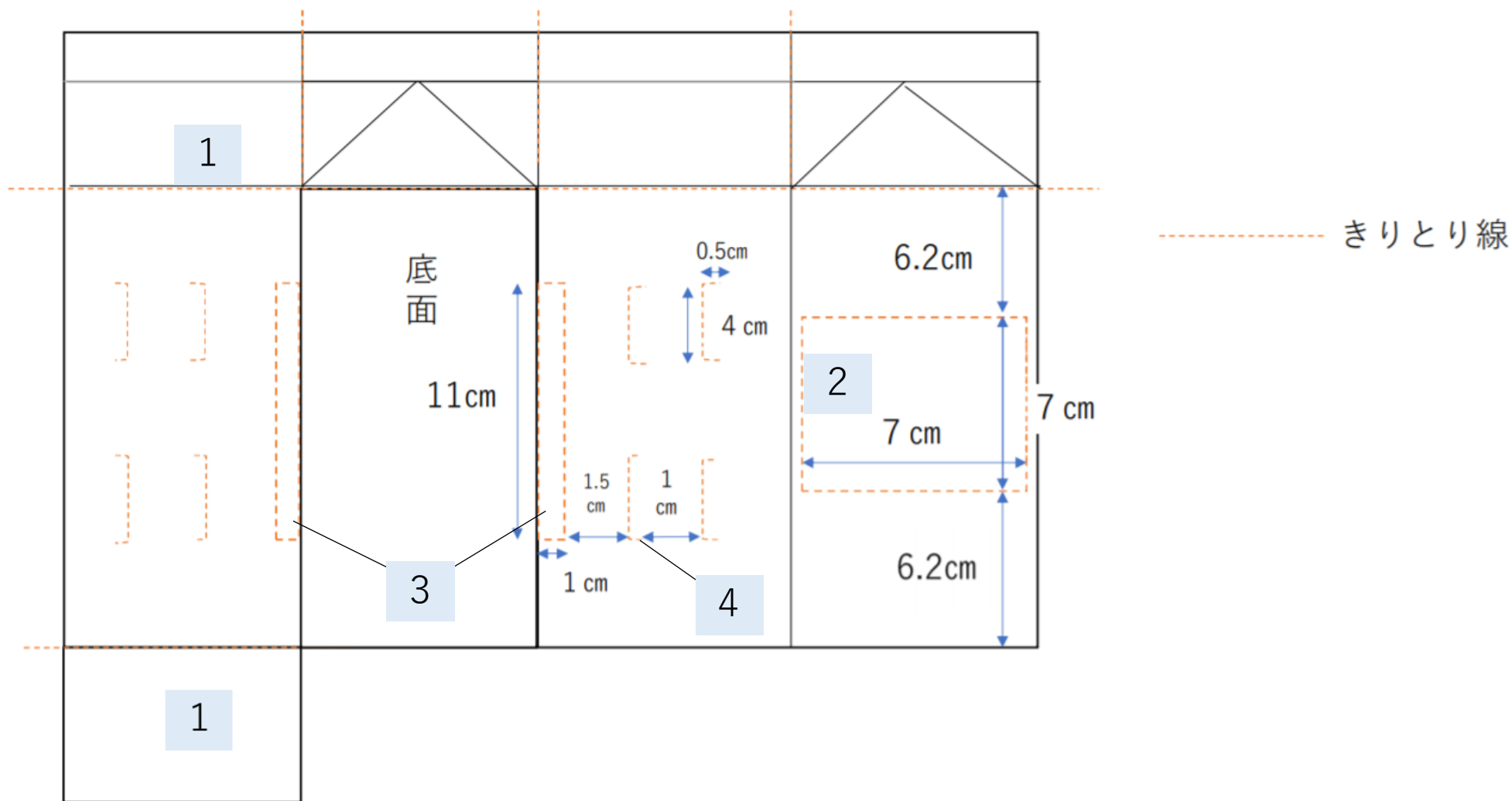
※5mm以上のストローを持っていない人は実習前に配るので当日固定してください。

# 牛乳パック (土台完成図)



# 展開図

## 牛乳パック (土台)



# 作り方 (土台) その1

1. 牛乳パックを切り開いて注ぎ口と底を切り落とす
2. 側面の1つに牛乳の底に合わせた穴を中央に開ける
3. 2.の両隣の面に $1 \times 11(\text{cm})$ の穴を開ける
4. 3.の作業をした面に $0.5 \times 4(\text{cm})$ の窓を作る
5. 裏返しのみままで元のパックの形になるように組み立てる

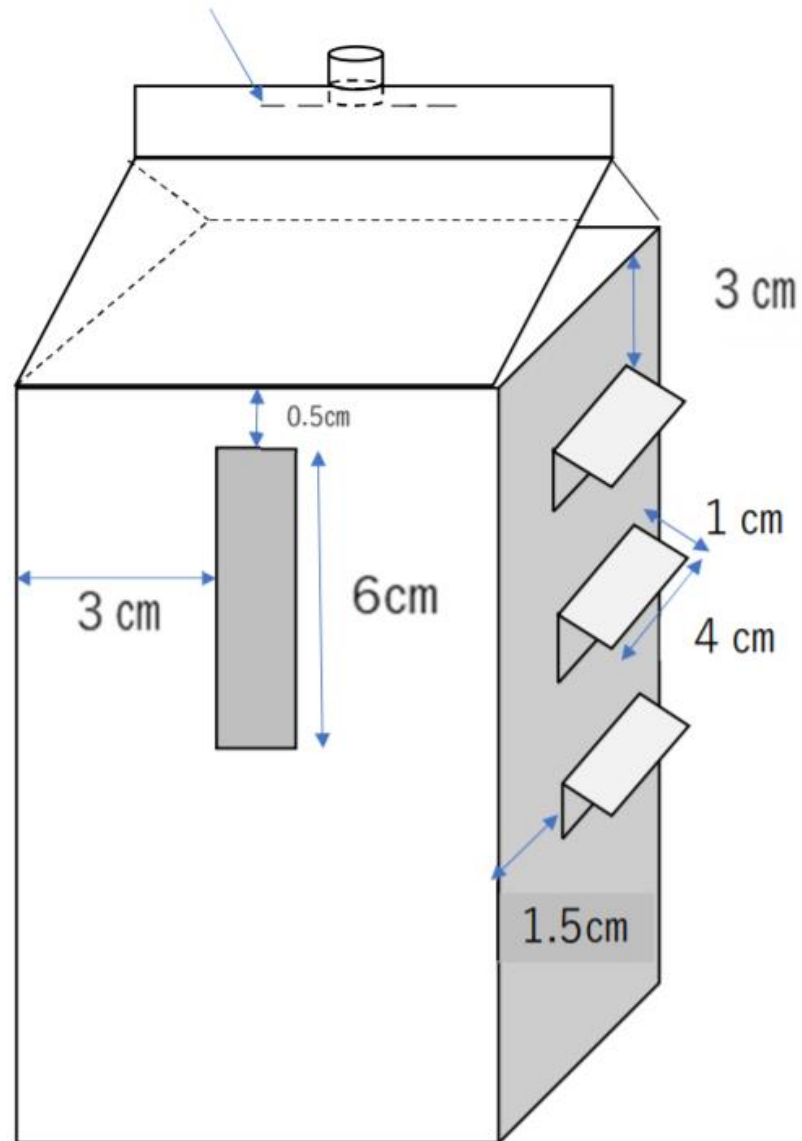
(展開図の番号を参照)

## 作り方 (土台) その2

1. 割りばしを切り落とした牛乳パックの底(両面)の対角線に合わせて切る
2. 切った割りばしをクロスにして支えにする。交わっている部分をテープで止め固定する
3. 切り落とした注ぎ口を土台の底の日除けにする

(完成図の番号を参照)

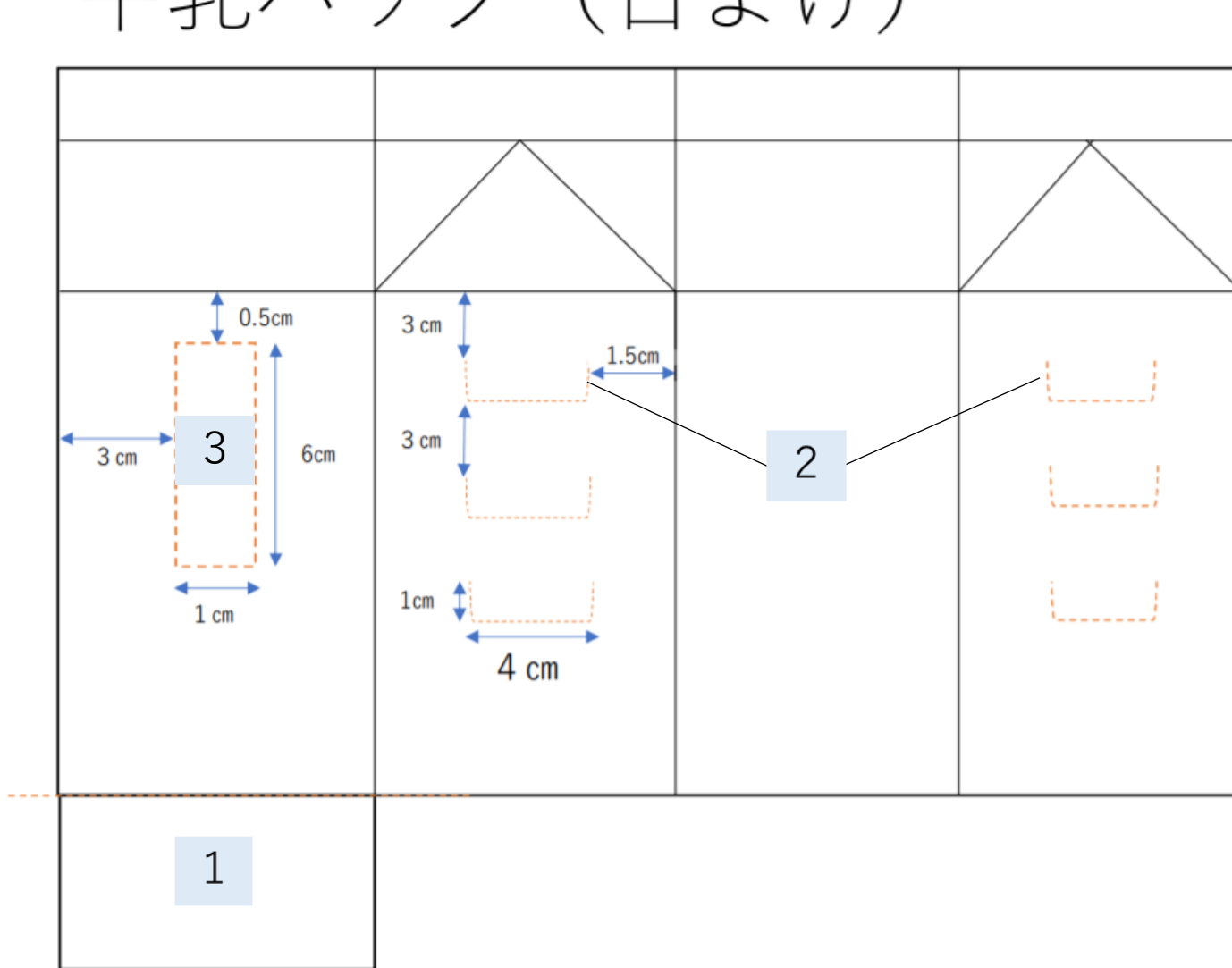
ホチキスで留める



牛乳パック  
(日よけ完成図)

# 展開図

## 牛乳パック（目よけ）



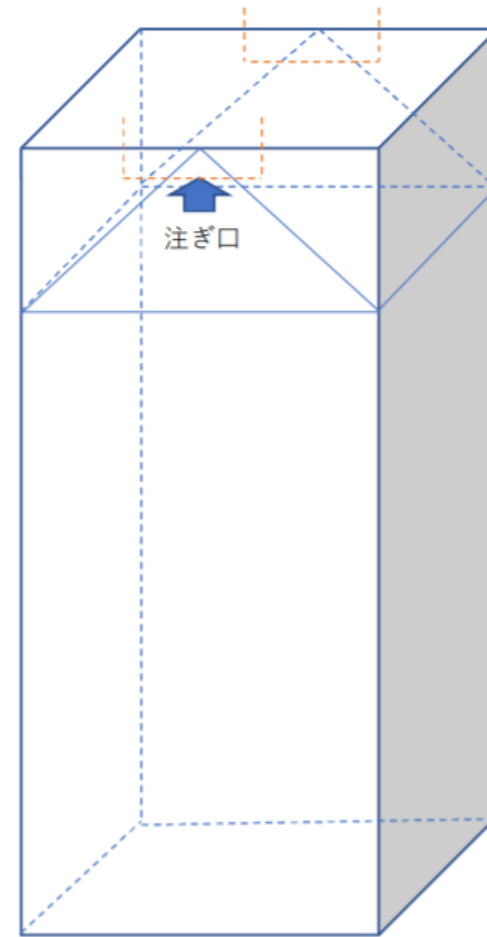
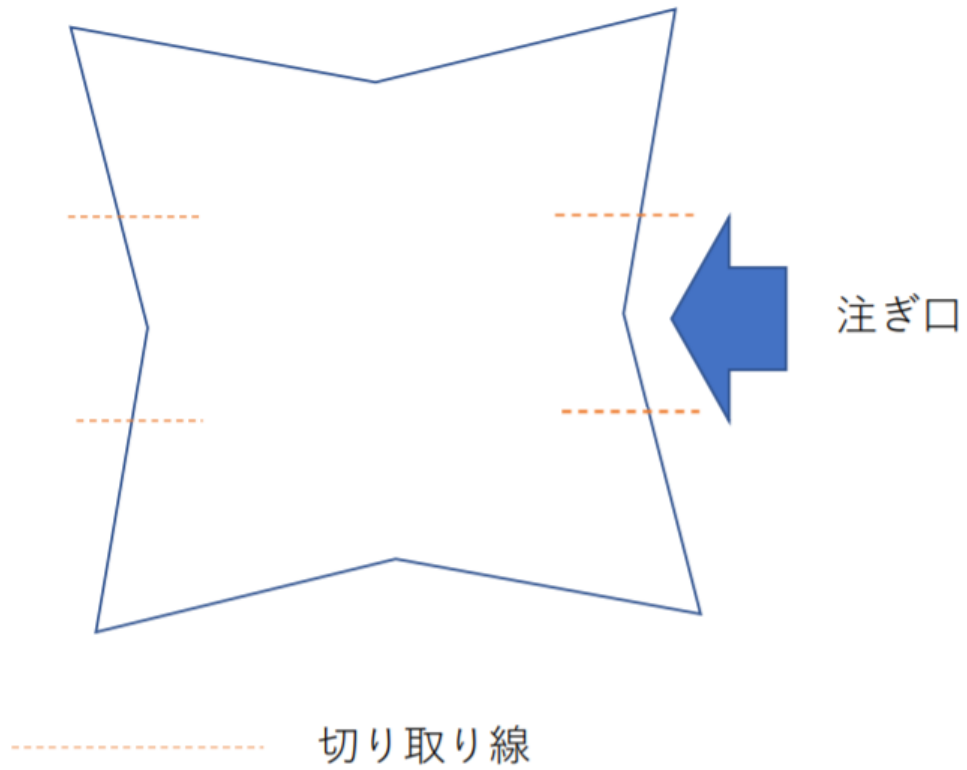
# 作り方 (日除け) その1

1. 牛乳パックを切り開いて底を切り取る
2. 側面の向かい合う2面に3センチ間隔で $1 \times 4(\text{cm})$ の窓を3つ開ける
3. 窓を作っていない1つの面に穴を $6 \times 1(\text{cm})$ でくりぬく
4. 裏返しのみままで元のパックの形になるように組み立てる
5. ストローを1.5センチに切り、注ぎ口の中央にホッチキスとガムテープを使って固定する

(展開図の番号を参照)



# ストローをさす穴の あけ方



# 作り方 (日除け) その2

1. 土台の穴と日除けの底を合わせてガムテープで固定する。

# 完成モデル



# 当日の使い方

- 太陽の向きに日除けの穴を開けていない面を向ける
- ストローの中に温度計を入れる
- 温度計の上からアルミホイルをかぶせる
- 割りばしのクロスが見える面からうちわで風を送る
- 日除けの1×6(*cm*)の窓から温度計の様子を観測する